

低入札価格調査結果の概要

入札件名：令和3年度 緑地造成事業 緑地造成工事(B8)

調査実施業者名：株式会社ファイブ

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	事務所から工事対象箇所の距離が近く、人員・資材等の移動コストを抑えることができる。また、植栽工は自社社員を従事させることで労務費を抑えることができる。さらに、長年取引のある業者へ施工協力や資材搬入を依頼することで、作業効率を上げ歩掛の低減を行う。 以上の点を踏まえ、入札価格を設定している。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	契約対象工事付近における手持工事なし
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	契約対象工事に関連する手持工事なし
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	本工事場所から約2.4kmのところに位置している。
⑤ 手持資材の状況	なし
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材は従前からの取引先から購入予定
⑦ 手持機械数の状況	下請業者が手配するため、手持ち機械なし
⑧ 労務者の具体的供給見通し	自社社員及び協力会社従業員で施工予定
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者名	平成30年度アイランドシティ地区外周縁整備工事(福岡市) 東公園ブロック塀改修工事(福岡県) 那珂川緑地整備(その1)工事(福岡市)
⑩ 公共工事の成績状況	過去の工事においては、適正に施工されている。
⑪ 経営内容・状況	特に問題なし
⑫ 建設業法違反の有無	なし
⑬ 賃金不払いの状況	なし
⑭ 下請代金の支払遅延状況	なし
⑮ その他	なし

4. 調査の結果

(1) 入札価格は予定価格と乖離があるものの、工事費の内訳と仕様書との差違は見られなかった。

また、下請予定業者の見積書等に基づき適正に算出されていた。

(2) 経費についても、上記「①その理由により入札した理由」に記載している事項について削減を図っている。

(3) 官公庁から受注した同種工事の工事成績に問題は見られず、一定の結果を残していることが見受けられるため、本工事の遂行に求められる技術等に精通しているものと考えられる。

(4) 財務諸表について、売上高、経常利益ともに安定計上されており、財務状況には特段の問題は無いものと思料される。

以上の結果を踏まえて、当該者の応札価格においても本件業務を適正に実施することは十分に可能であると見られる。よって、当該者を落札者とする。